デイリー・コーポレートアクション・レポート

東証上場企業の主な開示

2026年10月28日(水)　発行:ていネコの投資ノート

本日のポイント

- カカクコム(2371)を巡る買収合戦が続いています。EQT系のKamgras 1は本日、TOB価格を1円引き上げて3,683円とし、期間を11月12日(木)まで延長しました(延長は10度目)。対抗するLINEヤフー・ベイン陣営は10月26日に3,700円の提案を出しており、なおEQT案を17円上回ります。
- 本日公表の開示では、大型の新規TOB・経営統合は確認できませんでした(本レポート作成時点)。一方、上場維持基準への不適合による整理銘柄指定(まぐまぐ)や、日本取引所グループの株式2分割、日本興業の発行済株式の13.61%に当たる自社株買いなど、株主に関わる開示が出ています。
- 10月30日(金)にレオパレス21とかどや製油のTOBが終了します。証券会社の応募締切は期間最終日より早い場合があるため、応募を考える方は取扱証券会社の案内を早めに確認してください。

1．本日の主な開示

対象期間:10月27日(火)大引け後～10月28日(水)18時ごろまでに公表・報道されたもの(重要度順)

種類	コード	会社名(市場)	概要	株主への影響
TOB期間延長	2371	カカクコム(プライム)	Kamgras 1(EQT系)がTOB価格を3,682円→3,683円に引き上げ、期間を11/12まで延長(10/28、10度目の延長)。LINEヤフー・ベイン陣営は3,700円を提案中。	応募済みの株主には新価格が適用される。期間中なら応募の撤回も可能。2陣営の動きを注視。
整理銘柄指定	4059	まぐまぐ(スタンダード)	上場維持基準に適合しないため上場廃止を決定。整理銘柄期間は10/28～2027/3/31、上場廃止日は2027/4/1。	整理銘柄期間中は市場で売却できる。廃止後も株主の地位は残るが、市場での売買はできなくなる。
株式分割	8697	日本取引所グループ(プライム)	1株を2株に分割(10/27公表)。基準日は2027/3/31、効力発生日は2027/4/1。	手続きは不要。2027年3月期の期末配当は分割前の株数が基準。
大型自社株買い	5279	日本興業(スタンダード)	上限は40万株(発行済株式の13.61%)、6億円。期間は11/2～2027/3/31(10/27公表)。	需給面ではプラス。取得後は流通株式が減る点も意識したい。
その他	—	—	優待新設:THE WHY HOW DO COMPANY(3823、純金関連)、北興化学工業(4992、QUOカード)。自社株買い:日東電工(6988、500億円・2.58%)。第三者割当:セイファート(9213、28.8万株)。	優待・還元の拡充。いずれも10/27公表。

2．注目案件の解説

カカクコム（2371）：EQTが3,683円へ1円上げ、期限は11月12日に

何が決まったか:欧州系ファンドEQTの買収目的会社Kamgras 1は10月28日、カカクコム株に対するTOB価格を3,682円から3,683円へ1円引き上げ、公開買付期間を10月28日から11月12日(木)まで延長しました。期間の延長は10度目、価格の引き上げは7度目です。

- **条件**:TOB価格は3,683円で、5月に3,000円で始まってから7回引き上げられています。三菱UFJモルガン・スタンレー証券の案内では、応募の締切は11月12日(木)16時です。対抗するLINEヤフーとベインキャピタルの陣営は、10月26日に提案価格を3,700円へ引き上げたと報じられています。同陣営

が KDDI との間で不応募契約（KDDI が TOB に応募しない旨の契約）を締結できた場合は 3,720 円になるとされ、いずれも EQT 案を上回ります。前日終値に対するプレミアムは「—」（終値を取得できず算出していません）。

- **株主がとれる対応：**① EQT の TOB に応募する、②応募せず対抗陣営の動きを待つ、③市場で売却する、の 3 つです。応募済みの株主は期間中なら応募を撤回できます。TOB が成立すると株式併合によるスクイーズアウトで上場廃止となる予定のため、応募しなくても最終的には金銭を受け取る形になる見込みです。
- **論点・注意点：**会社側は 7 月から応募推奨を撤回して中立の立場をとっています。大株主のデジタルガレージ（約 20%）と KDDI（約 17%）は EQT 側で応募しない契約を結んでいると報じられています。期限・価格が短い間隔で変わっているため、最新の訂正公告を必ず確認してください。

まぐまぐ（4059）：上場維持基準に適合せず整理銘柄へ

何が決まったか：東京証券取引所は 10 月 28 日、まぐまぐ（スタンダード）の上場廃止を決定し、同日から整理銘柄に指定しました。理由は、会社が提出した株券等の分布状況表にもとづく審査で、上場維持基準への不適合が確認されたためです（有価証券上場規程第 601 条第 1 項第 1 号）。

- **主な日程：**整理銘柄期間は 2026 年 10 月 28 日（水）～2027 年 3 月 31 日（水）、上場廃止日は 2027 年 4 月 1 日（木）です。同社は 10 月 1 日から監理銘柄（確認中）に指定されていました。
- **株主がとれる対応：**整理銘柄期間中は通常どおり市場で売買できます。保有を続けると、上場廃止後は市場で売れなくなり、換金が難しくなります。
- **論点・注意点：**TOB などの買収による上場廃止とは異なり、買取価格の提示はありません。整理銘柄期間中は値動きが荒くなりやすい点に注意が必要です。

日本取引所グループ（8697）：1 株を 2 株に分割

何が決まったか：普通株式 1 株を 2 株に分割します（10 月 27 日公表）。目的は、個人投資家の声を踏まえた投資単位の引き下げです。

- **主な日程：**基準日は 2027 年 3 月 31 日（水）、効力発生日は 2027 年 4 月 1 日（木）です。発行済株式総数は約 10.2 億株から約 20.4 億株になります。
- **株主がとれる対応：**手続きは不要です。基準日時点の保有株数に応じて自動的に株数が 2 倍になります。2027 年 3 月期の期末配当は分割前の株数を基準に支払われます。

3．上場廃止・整理銘柄の動き

- **本日新たに決定：**まぐまぐ（4059、スタンダード）が上場維持基準への不適合で整理銘柄に指定されました（上場廃止日は 2027 年 4 月 1 日）。
- **今後 1 か月以内の上場廃止（JPX 一覧より）：**新光商事（8141、プライム）は 10 月 29 日（木）に上場廃止となります（公開買付けと株式併合による買収）。アールビバン（7523、スタンダード）は 11 月 11 日（水）に上場廃止となります（MBO）。
- **その他の整理銘柄：**ウェッジホールディングス（2388）、さいか屋（8254）、アルファ（4760）、ホーブ（1382）も整理銘柄に指定されています。

4．今後の主な日程

日付	会社名（コード）	内容
10/29（木）	新光商事（8141）	上場廃止日
10/30（金）	レオパレス 21（8848）	TOB 期間の終了（1,000 円、K891〔光通信系〕）
10/30（金）	かどや製油（2612）	TOB 期間の終了（2,514 円、ITG-G ホールディングス）
11/5（木）	日本抵抗器製作所（6977）	TOB 期間の終了（1,901 円、フェローテック）
11/10（火）	アルビス（7475）	TOB 期間の終了（3,780 円、ライフコーポレーション）
11/10（火）	HYUGA PRIMARY CARE（7133）	TOB 期間の終了（2,110 円、MBO）

日付	会社名(コード)	内容
11/10(火)	サンケイリアルエステート投資法人(2972)	TOB 期間の終了(125,000 円、シティインデックスフィフス)
11/11(水)	プロジェクトホールディングス(9246)	TOB 期間の終了(2,200 円、テクノプロ系 TX1)
11/11(水)	アールビバン(7523)	上場廃止日
11/12(木)	カカクコム(2371)	TOB 期間の終了(3,683 円、Kamgras 1〔EQT 系〕)

このほか、シェアリングテクノロジー(3989)の TOB は 10 月 27 日に期間が終わり、結果の公表を待つ段階です(作成時点で結果は未確認)。

5. 用語の解説

- **整理銘柄:**上場廃止が決まった銘柄を、廃止日まで指定しておく区分です。この期間に株主が市場で株を売れるよう、売買の機会を残す目的があります。
- **対抗提案(競合する買収提案):**ある TOB に対して、別の買い手がより高い価格などで買収を提案することです。株主にとっては価格が上がる可能性がある一方、手続きが長引きやすくなります。

対象範囲:本資料は、ウェブ検索等で確認できた開示・報道を整理したもので、全開示を網羅したものではありません。検索結果への反映には時間差があるため、本日大引け後の開示の一部が含まれていない可能性があります。

数値の扱い:取得できなかった数値は「—」としています。推計値・算出値には「筆者算出」と記載します。日本興業・日東電工の自社株買いとその他欄の各数値は株探ニュース 1 本で確認したものです。

本資料は生成 AI を用いて公開情報を整理・執筆したものです。

出典:日本取引所グループ(上場廃止等の決定、上場廃止銘柄一覧、監理・整理銘柄一覧、株式分割に関するお知らせ)、三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券(TOB 案内)、日本経済新聞、ロイター、ニューズウィーク日本版、株探ニュース(Yahoo!ファイナンス掲載)、トレーダーズ・ウェブ、TipRanks、TOB レーダー、MAONLINE

本資料は公開情報に基づく市況の整理であり、特定の銘柄の売買を推奨するものではありません。投資判断はご自身の責任でお願いいたします。